

辛島文雄Trio.t、津山公演決定!



津山・地味庵でライブを行う「辛島文雄Trio.t」。辛島文雄(pf)、高橋信之介(d)、川村 竜(b)

アムジャ新聞

アムジャ倶楽部
 岡山県津山市大田三二一六
 電話〇八六八二七二二〇〇
 編集局長・松岡 一夫

ライブ・スペース
地味庵
 カフェ&サラダ もり田
 電話24-6266
 津山・伏見町

7・3 (木)、地味庵に 最高級グルーブ感ジャズトリオ

日本を代表するジャズ・ピアニスト・辛島文雄氏のプレイは、その奏でる一音ごとが明確で粒立ちのはつきりしたタッチが魅力。パンチの効いたグルーブ感には単にパワーのみならず、しなやかにリズムとハーモニーが融合した旋律が生み出す、いわばよく歌うモダンなスタイル。だからといってタッチにばかり注目せず、ライブを観る機会があれば、ぜひグルーブのうねりに身をまかせて楽しんでほしい。

辛島文雄 Trio (トリオドット) (ティ) は、彼が現在最も信頼するドラマー高橋信之介、期待を寄せる若手ベーシスト川村竜を擁したリーダー・ユニット。

来たる7月3日・木曜日、午後7時半の開演予定で津山・地味庵(午後6時開場)に登場することが決定した。きつとライブを観た翌日も熱が冷めない不思議な感覚が残ることであろう。このライブは見逃せない。

【ライター/松下真生】

●辛島文雄(ピアニスト・作曲家)
 1948年、大分県出身。上京後、ジョージ大塚グループに在籍。78年のエルビン・ジョーンズとの共演を機に、80年から6年間にわたってエルビン・ジョーンズトリオジャズマシーンに参加、アメリカ、ヨーロッパを中心とした世界各国のジャズシーンに登場、これにより国際的ピアニストとしての地位を築くことになる。

88年、辛島文雄クインテットを結成、本格的なジャズユニットとして高い評価を得ている。一方、ソリストとしても、角田健一ビッグバンド、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、新日本交響楽団に迎えられ「ラプソディ・イン・ブルー」を好演している。

94年、トニー・ウィリアムスを擁した「フミオ・カラシマ・イン・サンフランシスコ」をリリース。その後、渡辺香津美などのオールスターによる「オープン・ザ・ゲイト」をさらには99年ハーモニカの名手トウワツ・シールマンとデュオによる「ランコントロール」をリリース、ここではソロとはひと味違ったピアノワークを披露している。

その後、井上陽介、奥平真吾を擁したトリオを結成、02年「エリージャン・エアー」、03年「イツ・ジャスト・ビギニング」をリリース、ピアノトリオの醍醐味を追求した作品と評価される。また、ケイ赤城とピアノデュオによるコンサート収録「グラウンド・ニュー・タッチ」も話題作となる。

06年、ジャック・ティジョネットとのコラボレーションによる「グレイト・タイム」を発表。これによりエルビン・ジョーンズ、トニー・ウィリアムスに続くスーパー・ドラマーとの共演を果たす。CDデビュー30周年を飾るに相応しい24枚目のリーダーアルバムである。辛島文雄はエルビン・ジョーンズのスピリッツを継承している日本人ミュージシャンの第一人者であり、ジャズのフィールドから最上のピアニテックニックを確立したピアニストとして高く評価されている。国際的にも日本を代表する実力派ジャズピアニストとして知られている。

●高橋信之介(ドラマー)
 78年神奈川県出身。99年宮之上貴昭のレギュラードラマーとして活躍。00年から山下洋輔4G G.N.G.で国内外で演奏するほか辛島文雄、伊藤君子などのバンドで活躍。02年山下洋輔プロジェクトによる初のリーダーCD「Rumination」をリリース。03年からアメリカを活動拠点に、Eric Lewisトリオで活動する傍ら、Ravi Coltrane、Cecil McBeeなど数多くのミュージシャンと共演。05年からは、Marcus Printup & Soul Missionのメンバーに参加、小曽根真、中村健吾、Michael Kanamなどのグループで活躍中。

●川村 竜(ベーシスト)
 82年大阪府出身。エレキベースを、納浩一八尋洋一の両氏に師事。岩瀬立飛、深井克則にアンサンブル、音楽理論、作・編曲等を師事する。大学入学と同時にウッドベースに転向し、安カ川大樹に師事。



辛島文雄Trio.t JAZZライブ

08年7月3日(木)開演 19:30
 3,500円(1ドリンク) 18:00より開場
 カフェ&サラダ もり田 2F 地味庵
 主催: Amja CLUB アムジャ倶楽部

【プレイガイド・お問い合わせ】

ピアノ工房アムズ電話 0868-27-2100
 カフェ&サラダもり田 電話 0868-24-6266